事例No.	2712
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	大川　香菜

事例区分	地域活性化

タグ	・移住定住 ・関係人口 ・観光

事例種類	関係人口

事例内容・タイトル

大川　香菜

出典

令和元年度ふるさとづくり大賞事例集

個人表彰

大川　香菜　　長崎県壱岐市

定住促進　観光振興・交流　コミュニティ

概　　要

大川氏は、地域おこし協力隊員（海女さん後継者）として壱岐市に移住し、任期中に地元男性と結婚。

任期終了後、配偶者とともに「自分たちが楽しい空間をつくりたい」という純粋な気持ちで築100年の元遊郭を改装、ゲストハウスを始め、夫婦が収穫した海産物や島の野菜を使用した料理を提供している。

夫婦の人柄が評判となり島外から訪れる人が増加しており、現在、ゲストハウスは島を訪れる人と地域の人の交流の場となり地域の活性化につながっている。

また、地域の人や観光客が立ち寄れる食堂「チリトリ」を創業。その後も仲間と共に「芦辺浦計画たちまち」を発足させ、地域の課題解決や活性化に取り組んでいる。





【大川　香菜　氏】

評価された点

・地域おこし協力隊員卒業後、地域に定住したモデルケース。開業したゲストハウスは、壱岐の情報発信拠点として期待されている。
・移住した地に根を生やし、海女として活動し、地域のシンボルとして活躍している。若い女性がまちづくりをする上でのロールモデルとしての役割となり、今後の流れにつなげている。



【たちまち拠点施設】